



2024年5月9日

各位

会社名 日本精工株式会社
代表者名 代表執行役社長 市井 明俊
(コード: 6471 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 財務本部長 瀧川 直弥
(TEL 代表 03-3779-7111)

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2023年10月31日に公表しました2024年3月期通期連結業績予想につきまして、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 2024年3月期 通期連結業績予想と実績値の差異(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A) (注1)	百万円 800,000	百万円 30,000	百万円 28,500	百万円 14,000	円 銭 28.43
実績値(B) (注1)	788,867	27,391	26,210	8,502	17.27
増減額(B-A)	△11,132	△2,608	△2,289	△5,497	—
増減率(%)	△1.4	△8.7	△8.0	△39.3	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期) (注2)	776,762	43,836	43,282	18,412	35.89

(注1) 第1四半期連結会計期間より、ステアリング事業を非継続事業に分類しています。これにより、前回発表予想及び実績値の売上高、営業利益、税引前利益は継続事業の金額を表示し、親会社の所有者に帰属する当期利益、基本的1株当たり当期利益は、継続事業及び非継続事業の合算を表示しています。

(注2) 前期実績は、非継続事業の分類に伴う遡及修正後の数値です。

2. 差異の理由

当社グループを取り巻く事業環境は、産業機械事業において需要の調整局面が継続しました。その結果、売上高は予想を下回り、営業利益及び税引前利益は予想に対して減益となりました。このような状況に加え、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、欧州で繰延税金資産を取崩し法人税等調整額に計上したことにより、親会社の所有者に帰属する当期利益は予想に対して減益となりました。

以上